

第3学年〇組 外国語活動指導案

令和〇年〇月〇日（曜）〇校時

指導教諭 〇 〇 〇 〇 印

指導者 〇 〇 〇 〇 印

1 単元 “I like blue.” 「好きなものをつたえよう」 (Let's Try! Unit 4 参照)

2 目標

友だちに自己紹介をするために、世界の子どもたちや友だち、先生などの好みについての話を聞いたり、相手に伝わるように工夫しながら自分の好みについて話したりする。

3 関連する学習指導要領における領域別目標

聞くこと	イ ゆっくりはつきりと話された際に、身近で簡単な事柄に関する基本的な表現の意味がわかるようにする。
話すこと (発表)	ア 自分のことについて、人前で実物などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すようにする。

4 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	色やスポーツ、食べ物などの言い方、I like/ don't like～. Do you like～? Yes, I do. / No, I don't. などの表現を聞くことに慣れ親しんでいる。	自己紹介をするために、世界の子どもたちや友だち、先生などの好みについての話を聞いて意味が分かっている。	自己紹介をするために、世界の子どもたちや友だち、先生などの好みについての話を聞いて意味を分かろうとしている。
話すこと 〔発表〕	自分の好みを、I like ～. や I don't like ～. などを用いて、話すことに慣れ親しんでいる。	自分の好みについて相手に伝わるように工夫しながら話している。	自分の好みについて相手に伝わるように工夫しながら話そうとしている。

5 基盤

- (1) 学習指導要領における領域別「聞くこと」(イ)「話すこと(発表)」(ア)を受けて設定している。「外国語活動」や「外国語」の目標の中で、コミュニケーションを図る素地となる資質・能力を育成するのは「言語活動を通して」とされている。外国語活動での言語活動は「聞くこと」「話すこと(やり取り)」「話すこと(発表)」である。この単元は、上記のうち2つを言語活動の軸として構成していく。単元のゴールである「話すこと(発表)」の活動では、「相手に伝わるように工夫しながら自分の好みを紹介する姿」を育てることが期待できる。

本単元は、自分の好みを“I like～. /I don't like～.”を使って相手に伝えたり、“Do you like～?”を使って相手に好きなものを尋ねたり答えたりしながら、お互いの好みを伝え合う活動をする。この単元では、身近で関心のある「自分の好み」を題材として扱い、それを交えて自己紹介し合うことにより、相互理解が一層深まることを期待できる。

- (2) 3年生の子どもたちは、外国語活動を4月からスタートし、少しずつ語彙も増え、英語を使って伝え合うことが楽しくなっている。本学級の子どもたちは、全体的に外国語に対する興味関心が高く、毎週行われる外国語活動の授業を楽しみにしている。友だちに英語を使って何か伝えることや、尋ねることを積極的に行おうとする姿が見られる。しかし、普段から自分の意見を積極的に伝えようとする姿が見られる一方で、相手の意見や気持ちを十分に聞かないまま自分の意見や思いを一方向的に押しつけてしまうこともある。そのため、単元のゴールである自己紹介

で、「相手の目を見て話す」、「ジェスチャーを入れながら話す」、「相手の反応を見ながら話す」、「聞き返してみる」など、相手に自分のことをより詳しく伝えるためにはどうしたらよいか子どもたち自身が考えながら学習を進めていけるようにしたい。

- (3) 本単元は4時間で構成する。第1時では、世界の子どもたちが描いた虹を【Let's Watch And Think】で確認する。自分たちが描いた虹と比べながら相違点や共通点を考え、違いを認め合うことの大切さなどについて体験を通して気付く機会としたい。また、「I like～」を使って好きなものを表す表現の仕方や色の言い方を知り、これが単元の終末で自己紹介につながることを知る。

第2時では、教科書の【Let's Listen1】の音声や教師とALTの話を聞き、「I like～. / I don't like～」の表現にふれる。ここで苦手なものを表す表現も知る。さらにスポーツの言い方にもふれ、自己紹介に向けて語彙を増やしていく。ここでは記録に残す評価は行わないが、目標に向けて子どもたちの実態を把握する。聞き取ることが難しい児童には個別に声をかけたり、音声を遅くしたりし、次の学習に不安なく進めるようにする。

第3時では、【Let's Listen3】として教師とALTの話を聞き、それぞれ好きなものに○をつける活動を行う。はじめに身近な教師やALTの話を聞くことにより、「聞きたい」「知りたい」という思いをもてるようにし、聞くことに必然性をもてるようにしたい。この「聞くこと」に関して、ワークシートや“Let's Try”への書き込み、ふり返りカード点検を通して簡単な語句や基本的な表現が理解できているか評価する。最後に、“Do you like～?” “Yes, I do. / No, I don't.”の表現を使い、友だちに好きかどうか尋ねたり答えたりする活動を行う。

本時の第4時では、この時間のめあてを、「相手に伝わるように自己紹介をしよう」とであると確認する。まず自己紹介をするために、ワークシートに自分の好きなものや苦手なものを絵や言葉で書き込む。ここで、ただ書き込むだけの時間とならないように、ワークシートに取り組んでいる間に児童のところを回り、“You like ～. Me, too. Do you like～?”などと声をかけてやり取りをする。Activityでは、はじめ4、5人のグループで自己紹介をする。その中で「ジェスチャーを入れながら」「相手の反応を見ながら間合いを考えて」「Do you like～?」を使って好みを聞いてみる」「実物を見せる」など、「相手に伝わるように」自分なりに工夫していた児童を全体に紹介したり、中間評価を行ったりし、児童がねらいに沿って活動できるようにしていく。最後に全体で数名発表する時間を設け、「相手に伝わるように」発表するとはどういうことかを全体で確認し、クラス全体としてできていたことに対して称賛することで、これからの活動への自信につながるようにしたい。

6 展開と評価計画（全4時間）（「話すこと〔発表〕」に焦点をおいた単元の指導と評価の計画）

時	◎ねらい ○学習内容	◇評価規準 ◆評価方法
1	◎多様な考え方があることに気付くとともに、色の言い方に慣れ親しみ、好きなものを表す表現を知る。 ○世界の子どもたちが虹を描く様子を視聴し、自分たちの作品との違いや共通点に気付く。チャンツや教師の話を聞いて、好きなものを表す表現を知る。 ・【Let's Sing】 Hello Song ・【Activity1】 p. 14, 15 誌面の虹を塗り、自分の虹を完成させる。 ・【Let's Watch and Think1】 p. 14, 15 世界の子どもたちが書いた虹の動画を視聴する。 ・【Let's Chant】 色編 p. 15 ・自分の虹を紹介する。 ・単元の最後に自己紹介をすることを知る。	本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。

2	◎外来語を通して英語の音声やリズムなど日本語の違いに 気付くとともに、好みを表す表現に慣れ親しむ。 ○教師やALTの好きなものとそうでないもの聞いたり、自 分の好みについて伝えたりすることで、好みを表す表現 に慣れ親しむ。 ・【Let's Sing】The Rainbow Song p.15 ・【Let's Listen1】p.16 誰が何色を好きか聞いて線で結ぶ。 ・【Let's Listen2】(教師とALTバージョン) ・指導者の話を聞いて、好きなスポーツとそうでないスポ ーツの言い方を知る。 ・スポーツの言い方を知る。 ・【Let's Chant】スポーツ編 p.15 ・カード・デスティニー・ゲーム	本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向 けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない 活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確 認する。
3	◎好きかどうかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親し み、自分の好みを伝え合う。 ○会話を聞いて、先生とALTが好きなものを○で囲んだ り、好きかどうかを予想したりして○や△を記入し、Do you like〜?と尋ねて確認したり、友だちに好きか苦手か 予想してインタビューしたりして、好みを尋ねたり答え たりする表現に慣れ親しむ。 ・【Let's Sing】The Rainbow Song p.15 ・【Let's Listen3】(教師とALTバージョン) ・食べ物の言い方を知る。 ・【Let's Watch And Think2】p.17 ALTバージョン ・【Let's Play】p.17 Do you like〜?や Yes, I do. /No, I don't. の表現を 使う。	◇知・技（聞くこと） ◆行動観察・ふり返しカード点検 ◇思・判・表 ◆ワークシートやLet's Tryへの書き込み点検・ ふり返しカード点検
4 (本時)	◎相手に伝わるように工夫しながら自分の好みを紹介しよ うとする。 ○自分の好みを交えて自己紹介し合う。 ・【Let's Chant】(色, スポーツ, QA 編) p15 ・【Activity2】p.17 ワークシートに好きなものなどの絵を描いて、自己紹介 シートを作成する。 ・自己紹介し合う	◇知識・技能（話すこと（発表）） ◆行動観察・ふり返しカード点検 ◇思考・判断・表現 ◆行動観察, ふり返しカード点検 ◇主体的に取り組む態度 ◆行動観察・ふり返しカード点検

7 本時の学習

- (1) 本時の目標 相手に伝わるように工夫しながら自分の好みを紹介する。
 (2) 展 開

学習場面と子どもの取組	教師の支援と評価
1. 挨拶をする。 T: Good morning. How are you? S: I' m fine thank you. And you? T: I' m good. 2. 【Let' s Chant】 I like blue. Blue, blue, I like blue. … (色編) I like soccer. I like dodgeball. … (スポーツ編) Do you like soccer? Yes, I do. … (QA 編) ・好みを表す表現や好みを尋ねる表現に慣れ親しむ。	・全体で挨拶したり，個別に気持ちを聞いたりし，安心して外国語で話す雰囲気をつくる。 ・児童の実態に合わせて，チャンツの速度を変えたり，字幕をなくしたり，音声をなくしたりし，段階的に表現に慣れ親しむことができるようにする。 ・チャンツが言うことが難しい児童には，言えるところだけ言ったり，友だちの言っているチャンツを聞いたりできれば良いことを伝える。
相手に伝わるように工夫して英語で自己紹介しよう。	
3. 【Activity2】 ・ワークシートに好きなものなどの絵を描き，自己紹介シートを作成。 I like . I like . I don' t like . 4. 4, 5 人のグループになり，自分の好みを交えて自己紹介する。 Hello. I' m ～. I like ～. I don' t like ～. (Do you like ～?) Thank you. ・中間評価をした後に，もう一度「相手に伝わるように」意識して自己紹介をする。 ・「〇〇さんが目を見て笑顔で話を聞いてくれたから，話しやすかったよ。」 ・「I like ～. と言ったときに，Me, too. って言ってくれて嬉しかったよ。」 ・「私は△△が苦手だけど，友だちはどう思うか知リたかったから，Do you like △△? って聞いてみたよ。」 5. 代表の児童が全体の前で自己紹介を発表する。 Hello. I' m 〇〇. I like soccer. Do you like soccer? I don' t like baseball. Thank you. 6. 本時を振り返る。 ・自己紹介をして，ただ言うだけでなく，Do you Like ～? で相手に聞いてみたら，お互いのことがもっと良く知れたよ。	・好きなものや苦手なものを絵や言葉で表し，一人ひとりが自分のワークシートを完成させることを伝える。 ・作業するだけの時間とならないよう，ワークシートを作成している間に児童のところを回り，“You like ～. Me too. Do you like ～?” などと声をかけてやり取りを行うようにする。 ・自己紹介をし，その中で「相手に伝わるように」意識していた児童を全体に紹介しながら中間評価を行い，児童がねらいに沿って活動できるようにする。 例) ジェスチャーを入れながら，相手の反応を見ながら間合いを考えて，自分の好みを “Do you like ～?” を使って聞いてみる，実物を見せる等 評価【話すこと（発表）】 ・自分の好みを，I like ～. や I don' t like ～. などを用いて，話している。（行動観察，自己紹介シート点検，ふり返りカード点検）【知・技】 ・自分の好みについて相手に伝わるように工夫しながら話している。（行動観察，自己紹介シート点検，ふり返りカード点検）【思・判・表】 ・自分の好みについて相手に伝わるように工夫しながら話そうとしている。（行動観察，自己紹介シート点検，ふり返りカード点検）【主】 ・相手に伝わるように自己紹介している児童を意図的に選んだり，したい児童が発表したりできるようにする。 ・相手に伝わるように話そうとしていた態度などを称賛し，これからの活動への自信となるようにする。